

音楽科 学習指導案

日 時 令和4年 9月15日(木)

教 室 音楽室

北広島市立西の里中学校

生 徒 2年B組 (男子16人 女子20人 計36人)

指導者 中野 いつみ

1 題材名

楽譜や歌詞を元に、曲にふさわしい歌唱表現を考えさせる。

(教材名…混声三部合唱「虹」)

2 題材の目標

(1) 楽譜に書かれている記号を理解し、正しい発声で歌う。【知識・技能】

(2) 歌詞の意味を理解し、曲の構成を意識して表情豊かに表現する。【思考・判断・表現】

(3) 各パートでの練習や全体合唱で、練習に主体的に参加し、よりよくするために意欲的に協働活動をする。【主体的に学習に取り組む態度】

3 題材の評価規準

知識・技能	曲想にふさわしい歌唱表現をするために必要な発声や発音などの技能を身につけて表現する。
思考・判断・表現	速度、旋律、強弱、ハーモニー、歌詞に合った抑揚などから、発声や言葉の意味をどのように表現するか考え、この曲にふさわしい音楽表現になるよう工夫する。
主体的に学習に取り組む態度	曲の特徴に興味・関心をもち、協働学習に主体的に取り組む。

4 指導計画と評価計画（8時間扱い）

時	学習内容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1 ～ 3	◆各パートで音とりをしよう	・音程、リズムを楽譜やCD音源と照らし合わせて正確につかむことができたか。		・パート練習で、メンバーと協動的に練習を進めることができたか。
4 ～ 5	◆3パートで歌い合わせ、ハーモニーをつくらう	・他声部を聴きながら、その上に自分のパートの音を重ねることができたか。	・声部を重ねることのできるハーモニーを、音量バランスに気をつけて歌うことができたか。	・パート内でより良くなるために積極的に働きかけることができたか。
6 本時	◆曲にふさわしい歌唱表現を考えよう。	・楽譜に書かれた記号を理解し、豊かな発声で歌うことができたか。	・既習の強弱記号や音の高さと歌詞を結びつけて、ふさわしい歌い方を表現することができたか。	・パートでの話し合いや歌唱活動に積極的に参加することができたか。

7 ～ 8	◆感動的な合唱をつくろう	・歌詞の意味を考え、場面ごとにふさわしい歌い方をすることができたか。	・曲全体の構成を考え、それに合わせた歌い方を考え、表現することができたか。	・パートでの話し合いや歌唱活動に積極的に参加することができたか。
-------------	--------------	------------------------------------	---------------------------------------	----------------------------------

5 教材名

混声3部合唱「虹」(森山 直太郎、御徒町 凧作詞・作曲／信長 貴富編曲)

6 教材観

9月30日に3年ぶりに実施される、校内の合唱コンクールに向けての取り組みである。合唱コンクールは、(1)授業における合唱の取り組みの成果を発表し、聴き合うことにより、表現力の向上を図り、仲間と歌い合わせることによる喜びや成就感を味わわせる。(2)生徒が自主的に練習を進めることにより、学級、学年に自治的な雰囲気を作り出し、リーダーを育てる。をねらいとして実施される。

混声3部合唱「虹」は、青春時代の一瞬のきらめきを虹に例えた歌である。学級合唱として取り組む中で、自分なりの思いを重ね、合唱表現の豊かさや美しさを感じ取りながら合唱の楽しさを味わわせることをねらいとしている。

7 共通事項との関わり

本時では、共通事項の中から「強弱」「旋律(音の高さ)」について重点的に扱いたい。

8 生徒の実態

3年ぶりに開催される合唱コンクールのため、本校生徒の3学年全てが初めての経験となる。生徒の様子としては、全体的に真面目でコツコツと積み重ねる力をもっているが、他者と協力して一つのもを作り上げる経験が不足していることや、人前で力を出すことを苦手としている。授業を通して協働的な活動を経験し、合唱コンクール本番への自信につなげたい。学習活動の状況として、マスクの着用や向かい合って声を出すことの禁止などがあり、コロナ前とは違った効果的な合唱活動を研究した。

9 本時の目標

【知識・技能】楽譜に書かれた記号を理解し、豊かな発声で歌う。

【思考・判断・表現】

既習の強弱記号や音の高さと歌詞を結びつけて、ふさわしい歌い方を表現する。

【主体的に学習に取り組む態度】パートでの話し合いや歌唱活動に積極的に参加する。

10 本時の展開

過程	主な学習活動 (予想される生徒の発言等)	教師の主な働きかけ	■評価規準□評価方法 ▲努力を要すると判断される生徒への手立て
導入 (10分)	<input type="checkbox"/> 発声練習 <input type="checkbox"/> 前時の確認 <input type="checkbox"/> 既習の箇所まで歌う。	<input type="checkbox"/> 発声の基本を指示しながら進める。 <input type="checkbox"/> 電子黒板を使いながら口頭確認(資料: Jamboard 上の楽譜) <input type="checkbox"/> 本時の学習課題を提示	<input type="checkbox"/> 観察 <input type="checkbox"/> ▲姿勢や息の吸い方を指示する。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 課題 曲にふさわしい歌唱表現を考えよう。 </div>			
展開 (35分)	<input type="checkbox"/> 楽譜をみながら盛り上がる箇所を考える。 <input type="checkbox"/> 強弱記号や音の高さから、盛り上がりにつけて強弱表現をする。 <input type="checkbox"/> どのように歌うとよいか、歌詞をヒントに考え、交流する。 ※タブレットを活用して交流。 <input type="checkbox"/> 出た意見を元に工夫して歌う。 <input type="checkbox"/> まとめの合唱	問いかけ <input type="checkbox"/> (ソロの前の部分について)この曲で最も盛り上がるのはどこだろう→強弱、音の高さをヒントに考える。 <input type="checkbox"/> さらに細かく表現を付けていくために、歌詞に着目するよう指示。 <input type="checkbox"/> 「明日へと続く不安げな空に～」はどのように歌ったらよいか問いかけ、意見を発表させる。その時、歌詞内容の観点から考えさせる。 <input type="checkbox"/> 生徒の意見を元に、どのような気持ちで歌うとよいか、それはどんな歌い方かを確認する。	<input type="checkbox"/> ■楽譜を見て意見を出すことができるか【技】 <input type="checkbox"/> 観察 <input type="checkbox"/> ■強弱記号など楽譜に書かれたことを根拠に、歌い方を考えることができるか。【思】 <input type="checkbox"/> 発表 <input type="checkbox"/> ■歌詞を自分なりに解釈し、それをどう歌うか意見を述べるができる。【思】 <input type="checkbox"/> タブレットのワークシート <input type="checkbox"/> ■歌い方を意識し、豊かな発声で歌うことができたか。【技】 <input type="checkbox"/> 観察
まとめ (5分)	まとめ ・強弱や音の高さ、歌詞に着目して歌い方を考える。		<input type="checkbox"/> 本時のまとめを踏まえ、学習カルテ(振り返りシート)に記入する。 <input type="checkbox"/> 振返りシートに本時の反省を記入するよう指示する。 <input type="checkbox"/> 次時の予告。
			<input type="checkbox"/> ■できたことや次に向けての課題を記入することができたか。【主】 <input type="checkbox"/> 振り返りシート

11 本時の評価

【知識・技能】楽譜に書かれた記号を理解し、豊かな発声で歌うことができたか。

【思考・判断・表現】既習の強弱記号や音高と歌詞を結びつけて、ふさわしい歌い方を表現することができたか。

【主体的に学習に取り組む態度】パートでの話し合いや歌唱活動に積極的に参加することができたか。

広教研音楽部会中学校研究授業

日時 2022年9月15日(木)
授業者 北広島市立西の里中学校 中野いずみ先生
生徒 2年B組(男子16人 女子20人 計36名)
題材名 楽譜や歌詞を元に、曲にふさわしい歌唱表現を考えさせる。
教材名 混声三部合唱 「虹」

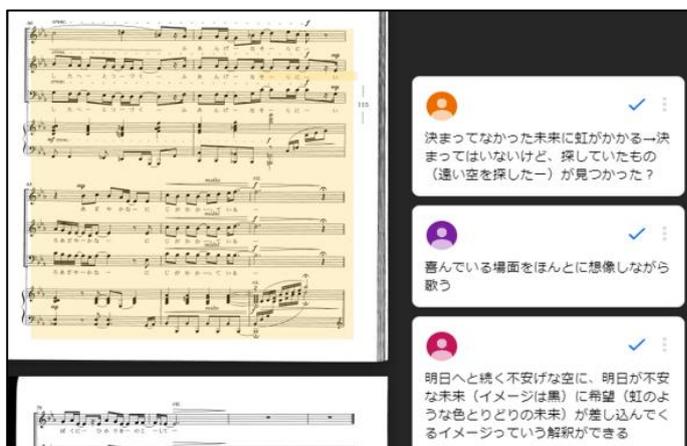
【授業者から】

自分自身がとても緊張して授業をしていたので、生徒にうまく指示が伝わらないところがあった。意見交流をしているところをメインにするために今まで使っていたものとは違うものを使ってしまったため、指示がうまく伝わらず、違うところにやっつけてしまっていた生徒がいた。そういうことを見据えた上で時間配分を考え、前半をもう少しコンパクトにすべきだった。生徒たちのほうから出てきた意見が全体の前で手を挙げて自分の声で話すより、書き込めるほうがハードルが低いようなのでもう少し改善しながらやっていきたいと思った。

学級の男子生徒がコロナの関係でお休みしていて、今日の授業で復活してきた生徒が多かった。しかし、合唱コンクールも近いため授業を進めなくてはならず登校している生徒たちだけで授業を行っていた。パートの音もわかっていない、通して最後まで歌えないのではないかと心配していたが、生徒たちは積極的に授業に取り組んでいた。



Jamboardに楽譜のデータを貼り、書き込んでパートごとのポイントを共有



PDFデータにした楽譜を共有して、1人ひとりが自分の歌詞の解釈をコメントして全体のイメージづくり

明日も不安が続いている感じでも虹がかかって元気をもらえている感じ

不安なところに希望が見えてくる感じ。

不安から希望へ？転換される

明日は心も不安だけど、虹がその不安をなくすように応援している感じ

不安な未来に一本の光が差し込んでる

本時のコメント

抜粋して拡大したもの

明日も不安が続いている感じでも虹がかかって元気をもらえている感じ

不安な未来に一本の光が差し込んでる

【話し合いから】

- 子供たちからは良い意見が出ていた。そんな風に考えていたんだとこちらも考えさせられた。「不安げな空～」のところは人生とか未来・・・「虹がかかっている」のところは希望と意見がでてきた。二年生でもここまで考えられるんだと感心した。生徒の自由な発想がすごく生徒同士で歌詞を深めていくと感じた。
- 時間配分をもう少し考えて（前半に時間をかけすぎてしまった）子供たちの意見をもっと膨らませ、全体の定着、イメージの共有がもっとできて合唱に反映できるともっとよかった。今日の内容を少し盛り込みすぎてしまったのでもっと要点をしぼって授業を進めていくとよかった。
- 曲の盛り上がりを考えさせたい場面で生徒から出た意見の場所が少し違った。生徒の意見を尊重しながら本来答えさせたい箇所に持っていくのに時間がかかっていた。時間はかかってしまったが、生徒たちの意見を尊重しながら先生が誘導していく流れは素晴らしいと感じた。